

CSV通信 第3号

令和5年12月発行
東京都立中野特別支援学校
校長 和田 慎也
文責 CSV柴田牧子



皆さん、こんにちは。CSV(センター的機能スーパーバイザー)です。
今回は、私たちの仕事を知っていただくために、4月から12月までの活動実績を御報告させていただきます。
これからも皆さんと連携させていただきながら、児童・生徒の支援を充実させていきます。

①都立小学校・都立中学校・都立中等教育学校(前期課程) 特別支援教室での巡回指導



現在、都立小学校1校
都立中学校・中等教育学校7校
に毎週巡回指導をしています。

1学期	2学期	計
133回	241回	374回

②都立中高一貫教育校及び島しょ地区高等学校との連携



都立中高一貫教育校
島しょ地区の高等学校
それぞれ年3回連絡会を実施して、
情報共有しています。

1学期	2学期	計
35回	32回	67回
5回	8回	13回

※上段:中高一貫教育校 下段:島しょ地区高等学校

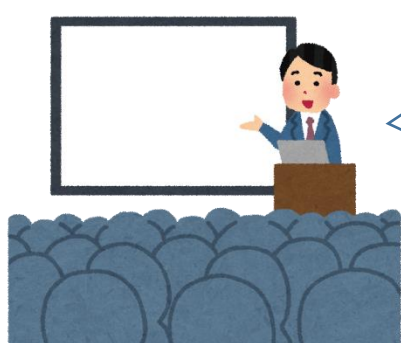
③都立地区拠点校(知的障害特別支援学校高等部設置校)との連携



地区拠点校と高等学校の連携
が充実しています。
いつでも相談できる安心感がある
ことがネットワークの魅力です。

1学期	2学期	計
186回	95回	281回

④ 研修会の講師派遣



各校から特別支援教育について、
たくさんの依頼を受けています。御
希望がございましたら、いつでもお
問い合わせください。

1学期	2学期	計
15回	24回	39回



<令和5年度 島しょ地区高等学校訪問をしました>

昨年度に続く訪問。様々な御質問もいただき、連携の
パイプも年々太くなってきています。各島の自然のみならず、
先生方の熱意と温かさにも魅了される訪問となりました。

- 大島高等学校（7/5～7/6）
 - 大島海洋国際高等学校（10/3～10/4）
 - 新島高等学校（10/19～10/20）
 - 神津高等学校（9/21～9/22）
 - 三宅高等学校（9/26～9/27）
 - 小笠原高等学校（11/6～11/11）
 - 八丈高等学校（10/3～10/4）*
- *地区拠点校の青鳥特別支援学校に同行

連携のポイント ～大切にしていること～

- ①外部機関との連携
- ②小・中・高の連携
- ③学校におけるユニ
バーサルデザイン
（UD）の推進
- ④通級による指導

島しょ地区高等学校情報交換会（オンライン）5/24,11/30,2/29

ユニバーサルデザイン・ワークショップ @東・中・西部地区

東京都教育委員会都立学校教育部が主催して、高等学校と地区拠点特別支援学校の先生方が一緒に学び合うワークショップが10月下旬より各地区で行われ、CSVは講師として参加しました。明星大学 小貫悟教授の講義「ユニバーサルデザイン（UD）の考え方に基づく生徒支援」を受講したのち、各校で行っている取り組みを出し合いました。参加者の先生方から、日ごろから行っていることが「これもUDだったんだ!」との気付きも聞かれ、校内への拡げ方の工夫も皆で考え合うことができました。ユニバーサルデザインを身近に感じる、学びの機会となりました。



<教室環境UD>

分別イラスト付ゴミ箱／掲示物の数を精選・分類
／学年ごとに掲示物用ホワイトボードの使用／校
内図掲示に「ここは▲階」／階段の色分け

<授業UD>

授業の流れと目標をホワイトボードで示す／
UDフォント使用で誰もが見やすく／板書の
撮影OK／大きめの解答用紙を用意／ルビ振り
の試験問題

ユニバーサルデザイン・各校の取り組みより

<人的UD>

SC（スクールカウンセラー）、YSW（ユースソーシャル
ワーカー）の活用／分かりやすい指示／適切な速度
で話す／援助要請が出しやすい温かい言葉掛け／
生徒同士の助け合い／生徒呼名は○○さんで統一

学校全体で共有・取り組むための工夫

職員会議でミニ研修会／教務部や研究部と教室環境
を検討し校内で統一／日常の教員間やC4thでの生
徒情報共有／UDを取り入れたモデル教室環境を作
り共有